

令和8年4月採用予定 地方独立行政法人鳥取県産業技術センター 研究職員採用試験（大学卒業程度）募集案内

鳥取県産業技術センターでは、次のとおり令和8年4月1日採用予定の研究職員を募集します。
採用後は、地方公務員として県内産業に波及効果のある研究開発や県内企業への技術支援業務を行い、本県産業の振興に貢献いただきます。意欲のある方のご応募をお待ちしております！

1 募集分野・採用予定者数及び主な業務内容

募集分野の専門知識に加え、企業の生産活動を支援できるスキルや経験を有する方を求めています。

〔 専門性のイメージ 〕

- ・大学、大学院等において以下の表に掲げる分野の研究開発に取り組んでいる方
- ・民間企業等において、以下の表に掲げる分野の研究開発に従事した職務経験を持ち、当センターでも引き続き研究開発や技術支援等に従事する意欲のある方

分 野		採用 予定者数	主 な 業 務 内 容
化 学	有機材料、プラスチック、ゴム、バイオマス系材料などの高分子系材料を中心とする化学分野	1名程度	左の分野に関する、 ・県内企業等からの技術相談、試験分析依頼への対応 ・企業ニーズを踏まえた実用化研究 ・開放機器利用支援 ・県内企業の技術人材育成支援
機械・計測制御	ロボット制御、自動化・省力化、3DCAD・3Dプリンター、機械計測などを中心とする機械工学分野	1名程度	

2 採用試験のスケジュール及び採用予定時期等

受験申込受付期間	令和7年3月1日（土）～ 令和7年5月20日（火） ・インターネットにより申込みを受け付けます。（パソコン、スマホから入力可能） ・ <u>当センターホームページ内の申込専用サイト（エントリーシート）に必要事項を入力し、申し込んでください。</u> ※郵送による申込は受け付けません。 【職員採用ページURL】 https://tiit.or.jp/3173/m154/researcher/r0804saiyoushiken/
第 1 次 試 験	令和7年6月7日（土） ・専門分野に係る筆記試験及び個別面接をWEBにより行います。 ・応募者多数の場合は、6月8日（日）に個別面接を行う場合があります。 ・面接日時等を記載した受験票を、エントリーシートに記載されたメールアドレスに電子メールでお送りします。
第1次試験合格者発表	令和7年6月20日（金）
第 2 次 試 験	令和7年7月19日（土） 【試験会場】（地独）鳥取県産業技術センター（鳥取市若葉台南7-1-1） ・試験時間等の詳細は第1次試験合格者に通知します。 ・第2次試験の試験日までにWEB方式による適性検査を受検してください。 第2次試験受験者には、電子メールで適性検査の受検案内をお送りします。
最終合格者発表	令和7年7月25日（金）
採用 予 定 時 期	令和8年4月1日（4月以前の採用も可能です。）
業務・施設の説明	随時（希望者は「12 業務・施設説明の案内」をご確認の上、お申し込みください。）

〔地方独立行政法人 鳥取県産業技術センターとは〕

鳥取県産業技術センターは、平成19年4月に鳥取県が設立した地方独立行政法人（公務員型）の公設試験研究機関です。

採用された職員は地方公務員法が適用される地方公務員となり、給料の額等は鳥取県職員の例によります。詳しい業務内容は鳥取県産業技術センターホームページをご覧ください。

<https://www.tiit.or.jp/>

問い合わせ先：（地独）鳥取県産業技術センター総務部総務室 TEL:0857-38-6200

3 受験資格

区 分	内 容
年 齢	平成2年（1990年）4月2日から平成16年（2004年）4月1日までに生まれた人
国籍・性別	国籍・性別は問いません。ただし、業務は日本語により遂行いただきます。 ※日本国籍を有しない人にあつては、就労に制限のない在留資格を有しているか、令和8年3月31日までに取得見込みであれば受験可能です。
資 格	(1) 募集分野について、学校教育法に基づく大学若しくは大学院、若しくは工業高等専門学校専攻科を卒業又は修了したか若しくは令和8年3月31日までに卒業又は修了見込みの人で次のいずれかに該当する人、又はこれらの人と同等の資格があると当センターが認める人 ①大学または大学院等において、募集分野の関係学科（化学系／機械システム工学関係）を卒業または修了するか、もしくは卒業又は修了見込みの人 ②民間企業等（公的機関含む）において、募集分野に関する研究もしくは開発（これらに準ずる業務を含む）に従事した職務経験を通算して4年以上有している人、又は令和8年3月31日までの間に当該職務経験が4年以上となる見込みの人 (2) 募集分野の全ての業務を日本語により支障なく遂行できる人
その他	次に該当する人は応募できません。 (1) 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人 (2) 鳥取県産業技術センター又は鳥取県職員として懲戒免職処分を受けその処分の日から2年を経過しない人 (3) 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人 (4) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とするものを除きます。）

4 試験内容・試験地・試験日時

試験区分		内 容	試験会場	試験日時
第1次試験	募集分野の筆記試験及び個別面接（いずれもWEB）	・募集分野に係る専門知識の筆記試験（60分） ・人物等に関する面接（1人30分程度）	—	令和7年6月7日（土） （応募者多数の場合は6月8日（日）に個別面接を行う場合があります。） 応募者ごとに日時をお知らせします。
第2次試験	適性検査（WEB）	職務遂行に関する適性についての検査	1次試験合格者にご案内しますので、指定の期限内に受検してください。	同左
	対面による個別面接	専門的知識、業務適性に関する口頭試験 ・専門分野、研究業績等のプレゼンテーション ・個別面接	鳥取県産業技術センター（鳥取市若葉台南7-1-1）	令和7年7月19日（土） 時間割等は、第1次試験合格者にお知らせします。

5 受験申込手続

(1) インターネットによる申込

- 当センターホームページの申込専用サイトのエントリーシートに必要な事項を入力してください。
<https://tiit.or.jp/3173/ml54/researcher/r0804saiyoushiken/>
- 入力は、途中保存が可能です。すべての入力完了したら、回答ボタンを押して申し込んでください。ご本人の連絡先メールアドレスに、申込を受け付けたメールが自動送信されますので確認してください。

(2) 申込期限

- 令和7年5月20日(火)までに上記(1)の手続きを完了してください。翌日以降は入力できません。
- 締切日近くは、応募が集中し通信状態が悪くなる恐れ等もありますので、早めにお申し込みください。

(3) 受験票の送付

- 受験番号、第1次試験の面接日時を記載した受験票をエントリーシート記載のメールアドレスに送ります。
- 受験票が6月4日(水)までに届かないときは、下記13の「問い合わせ先」にご連絡ください。

6 第1次試験に関する注意事項

(1) 共通事項

- 試験はWEBにより行います。具体的な使用ツール及びURLは、後日受験者にご案内します。
- WEB環境設定ができない(パソコンやネットワーク環境の不具合など)場合は、試験日の前日までに13の「問い合わせ先」へご連絡ください。また、希望者には6月5日(木)までに事前にテスト通信を行いますので、同じく「問い合わせ先」にご連絡ください。

(2) 募集分野の筆記試験

- 試験開始の10分前に通信テストを行いますので、指定のURLにアクセスしてください。
- 係員が映像、音声の通信状況を確認しますので応答してください。通信に支障がある場合は、該当者の試験日程を変更する場合があります。また、通信確認を電話で行う場合がありますので、電話応答ができるようにご準備ください。
- 通信テストの際に電話を含め受験者と連絡がとれない場合で、試験開始後15分を経過しても受験者が応答しないときは、受験を辞退したものとみなします。
- WEB環境のほか、計算やメモのための筆記用具をご自身で用意してください。
- 試験の間は、カメラは常にONにし、試験官が受験者本人を視認できるようにしてください。
- 文献で調べて回答してもかまいませんが、回答にあたり、インターネット(生成AI含む)の活用や第三者の援助を求めることは認めません。

(3) 個別面接

- 筆記試験終了後に個別面接を行います。(WEB/30分程度)
- 面接の順番は、(1)①の参加URLご案内時にあわせてお知らせしますので、ご自身の個別面接の時間の10分前には入室してください。

7 第2次試験受験時の提出書類等

第1次試験合格者に対して、第2次試験に向けて次の書類の提出を求める予定です。

詳細は、第1次試験合格者にお知らせします。(※提出書類を変更することがあります。)

区分	内容
(1) 提出書類	①当センターで取り組みたいこと ②これまでの主な研究概要(在学中の方は現在取り組んでいる研究概要) ③発表論文等の別刷り又はコピー ④プレゼンテーション用資料 「これまでの研究実績及び鳥取県産業技術センター業務に対する抱負について」
(2) 提出期限	7月8日(火)
(3) 提出方法	別途メールでお知らせします。
(4) 適性検査	第2次試験の受験者には、別途WEB方式により適性検査を行います。 エントリーシートに記載されたメールアドレス宛に受検案内メールをお送りしますので、指定の期限内に受検してください。

8 合格者決定方法等

(1) 合格者決定方法

① 第1次試験合格者

筆記試験の得点及び面接試験の評定点の合計点の高い順に1次試験合格者を決定します。

ただし、筆記試験に設けた一定の基準に満たない場合や、筆記試験の受験過程で不正があった場合は、合計点に関わらず不合格とします。

② 最終合格者

第2次試験の得点に第1次試験の得点を加味して、得点の高い順に最終合格者を決定します。

ただし、個別面接に設けている一定の基準に満たない場合や、適性検査を受検しなかった場合は、合計点に関わらず不合格とします。

また、辞退等により当センターが最終合格者を採用できなくなった場合は、合格基準を満たしている者で成績上位者を採用する場合があります。(該当の成績上位者は、補欠として採用候補者名簿に登録します。)

(2) 証明書等の提出

最終合格者には、受験資格の確認のため資格証明書等(本人以外の第三者が作成したものに限り)を提出いただく場合があります。

なお、エントリーシート等の記載事項に虚偽、錯誤又は脱漏があると、採用されない場合があります。

(3) 第1次試験合格者及び最終合格者の発表

第1次試験合格者及び最終合格者の受験番号を当センターホームページに掲載し、併せて第1次試験合格者及び最終合格者に書面により通知します。

9 試験結果の開示

- ・採用試験の結果は、鳥取県個人情報保護条例により開示を請求することができます。開示内容は次の表のとおりですが、いずれかの試験における成績が設定された基準に満たなかった場合には順位はありません。
- ・試験結果の開示を請求する際は、受験者本人が、運転免許証、マイナンバーカード、学生証など写真により本人であることが確認できるものを携行して、直接開示場所へおいでください。

開示請求ができる者	開示の内容	開示期間	開示場所
受験者本人	各試験の得点、合計得点及び順位	試験結果発表日から1か月間	「13 問い合わせ先」と同じ

10 勤務形態等

鳥取県職員と同様の勤務形態、給与体系、福利厚生等の制度です。(※鳥取県の職員ではありません。)

区 分	内 容
身 分	最終合格者は、地方独立行政法人の職員として採用され、地方公務員法が適用される <u>地方公務員</u> となります。
条件付き採用期間	採用後6か月間(最長12か月間)は、地方公務員法の定めによる条件付き採用期間です。
勤務地(予定)	地方独立行政法人鳥取県産業技術センターの以下の研究所を予定しています。 電子・有機素材研究所(鳥取市若葉台南7丁目1-1)又は機械素材研究所(米子市日下1247)
勤務時間、休暇等	週38時間45分 勤務時間：午前8時30分から午後5時15分まで(休憩 正午～午後1時) ※フレックスタイム制の活用も可能です。 休 日：毎週土曜日・日曜日、祝日、12月29日～1月3日 休 暇 等：年次有給休暇、特別休暇(夏季休暇、ボランティア休暇、介護休暇)ほか 育児休業等：子が3歳に達する日まで育児休業取得可能。その他、小学校就学時までの子の養育のため短時間勤務も可能。

区 分	内 容	
月額給料	初任給の例	
	経 歴 等	月額基本給
	大学卒	234,400円程度
	大学院修士課程修了	251,500円程度
	大学院博士課程修了	270,900円程度
	大学院修了かつ民間企業経験者(5年)の場合	277,600円程度
	大学院修了かつ民間企業経験者(10年)の場合	290,200円程度
	<p>※研究職歴や関連する勤務職歴等に応じて加算されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初任給額は募集時点の月額であり、採用までに給与を改定した場合はそれによります。 ・昇給は、原則年1回あります。 ・給料及び手当等は、鳥取県職員の例によります。 	
手 当	給料のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当、時間外勤務手当などの諸手当がそれぞれの条件に応じて支給されます。	
福利厚生	地方職員共済組合法、地方公務員災害補償法適用	

11 その他

- (1) 提出いただいた書類等のデータは返却しません。
- (2) 個人情報の取扱い
本試験の実施に際して収集した個人情報については、次の目的以外には利用しません。
①採用試験及び採用に関する事務に利用します。
②個人が特定できないよう処理した上で、今後の採用活動のための資料として利用します。

12 当センターの業務・施設説明の実施

当センターの業務内容、保有設備等を詳しくお知りになりたい方に、当センターの業務・施設の説明を行います。希望される方は、(2)により申し込んでください。

- (1) 業務・施設説明を行う時間、場所
 - ・令和7年3月3日(月)から5月16日(金)(土曜日・日曜日、祝日を除く。)まで
 - ・現地説明又はWEB説明/午前9時から午後5時までのうち2時間程度(最長)
 - ①電子・有機素材研究所(鳥取市若葉台南7丁目1-1)
 - ②機械素材研究所(米子市日下1247)

※①と②の両方の申込も可能です。
- (2) 申込方法 電子メールにより、次の事項を記載して(3)の申込先へ申し込んでください。
 - ①氏名(ふりがな付き)、年齢
 - ②住所
 - ③連絡先(電話番号、メールアドレス)
 - ④説明を希望する施設名及び説明方法の別(現地説明又はWEB説明)
- (3) 申込・問い合わせ先
(地独)鳥取県産業技術センター 総務部総務室採用試験担当
E-mail: tiit@tiit.or.jp 電話: 0857-38-6200
- (4) その他 説明会参加に必要な交通費等は、参加者の負担とします。

13 問い合わせ先

採用試験全般、勤務形態等についてのご不明な点については、次の担当までご連絡ください。
総務部総務室採用試験担当宛て E-mail: tiit@tiit.or.jp 電話: 0857-38-6200 (代表)

※当センターを映像等で紹介しています。次の2次元コードからご覧ください。

「鳥取県内企業のものづくりを
アシストする研究室」
～鳥取県産業技術センター紹介
ビデオ～



鳥取県産業技術センターHP
(<https://www.tiit.or.jp/>)

